

R4学校総合卓球大会（中学校の部）卓球競技の部

1. 主催

川口市、川口市教育委員会、川口市レクリエーション協会

2. 主管

学校体育協会、川口市中学校体育連盟卓球競技専門部

3. 大会期日および競技種目

令和4年6月20日(月)女子 団体戦予選リーグ

6月21日(火)男子 団体戦予選リーグ

6月22日(水)男女 団体戦決勝トーナメント

6月23日(木)女子S 男子W 個人戦

6月24日(金)男子S 女子W 個人戦 詳細はタイムテーブル

4. 大会会場

東スポーツセンター体育館

5. 参加資格

市内中学校在籍生徒、中学校長が参加を認めた生徒、引率教員の監督下の生徒の3つの条件を満たしているもの。

6. 参加制限

1校につき、団体10名、個人シングル4名、個人ダブルス4ペアまで

※保護者については、団体予選1校4名まで、団体決勝トーナメント1校6名まで、個人戦の保護者の出場なし

7. 大会役員

別紙「R4 大会役員役割分担」参照

8. 競技規則

・日本卓球協会競技規則に則ります。

・別紙「川口市の中体連卓球専門部申し合わせ事項」を鑑み一部ローカルルールを適用します。

・別紙「新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」を鑑み、一部ローカルルールを適用します。

- ・別紙「新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた大会運営」を鑑み、一部ローカルルールを適用します。

9. 申し込み

- ・申し込み①【データ提出】：指定のエクセルファイルを校務メールで送信。5/18(水)〆切。男子提出先は小玉先生(青木中)。女子提出先は前田先生(在家中)。エクセルファイルのタイトルは「13 芝東 男子」のように、学校番号、学校名、性別にしてください。
- ・申し込み②【紙提出】：申込用紙を代表者会議へ提出（申し込み1のエクセルファイルから申し込み用紙を印刷することができます。）5/18(水)代表者会議に持参してください。
- ・申し込み③【保護者】：観戦参加希望人数、競技観戦申込書を5/18(水)代表者会議で提出または、6/2(木)必着で居村（芝東）に提出。
- ・5/23(月)トーナメント枠の送付
- ・5/25(水)18:00- 個人戦トーナメントの抽選（チームス「川口卓球専門部」で中継）
- ・6/2(木)選手変更、観戦参加希望人数、競技観戦申込書〆切。
- ・6/6(月)学総資料送付、学総開催2週間前、健康記録開始

10. シードについて

- ・団体シード R3市民体育祭の結果
 - 男子 5シード青木、里、戸塚、岸川、十二月田
 - 10シード戸塚西、上青木、八幡木、西、芝
 - 女子 4シード南、十二月田、里、青木
 - 8シード八幡木、戸塚西、西、鳩ヶ谷
- ・個人 R3市民体育祭個人戦ベスト8までの結果を考慮する。
- ・シングルで獲得したシード権はダブルスにも考慮される。
- ・例年ダブルスで獲得したシード権は、同じペアでダブルスで出場する場合のみ考慮されるが、昨年度は市民体育祭でダブルスが行われなかったため無し。
- ・県大会出場枠（5月11日確定のため例年の数字）
 - 団体 男子2チーム、女子3チーム
 - 個人 シングル男女とも5人、ダブルス 男女とも5ペア
- ・男子；青木中、女子；南中は優勝杯を団体戦当日持参してください。（5月11日確定のため、予定）

☆ 県大会代表者会議 7月5日(火) 県立スポーツセンター13:30～

☆ 県大会 日程 種目 場所

☆ 関東大会 日程 場所 ☆全国大会 日程 場所

R 4 川口市巾体連卓球専門部申し合わせ事項
＜大会参加の注意事項（東スポーツセンター）＞

1. 会場までの交通に十分注意すること。
2. 下履き、上履きの区別をしっかりと行うこと。
3. 下履き袋を忘れないこと。（下履きは袋に入れて各自で管理）
4. 体育館入り口の下駄箱に入れないこと。（一般の方が使用します）
5. 観客席などの荷物置き場は指定された場所を使用すること。後日配布される別紙の会場図を参照すること
6. 昼食や軽食とる際は、観覧席・卓球室・外などでとり、フロアは使わないこと。
部長は、後始末をしっかりと確認すること。（ゴミの持ち帰りなどを徹底すること）
7. 各校の部長は、帰るときに本部に連絡をすること。 エントランスでの整列してのあいさつは行わない。
8. ビン類、缶類、お菓子などは持ってこないこと。
保護者の方の差し入れも、お菓子類は厳禁。飲み物の中味は、各学校の決まりに従うこと。
9. トイレや施設は丁寧に、きれいに使用すること。排煙窓のハンドルや開閉ボタンなど、施設の物にさわらないこと。
10. 自動販売機は使用しないこと。
11. 盗難事件を誘発させないためにも、各自荷物の管理をしっかりとすること。貴重品は、顧問の先生に預けるなどの手段を講じること。
12. 自転車の整理整頓に心がけ、整然と並べ、鍵を掛けること。

＜試合の進行について＞

【基本ルール】

1. 選手は、必ず公認のユニフォームを着用すること。
(県大会の団体戦は全員がユニフォームを同じにしなければいけません。)
2. 氏名と学校名が書いたゼッケンを着用すること。
3. 選手の変更はしないこと。個人戦の欠席の場合は不戦敗になります。
4. 選手はタイムテーブルを確認し、すぐに試合を開始すること。
5. 選手以外は、コートエリアに入らないこと。(監督または承認コーチのみ)
6. タオルを使うのは、相互の得点の合計が6の倍数の時のみとする。
7. 1ゲームごとに両選手はコート(エンド)を交代する(チェンジエンド)。
最終ゲームでは、どちらかの選手が5点に達した時点でチェンジエンドする。
8. ゲーム間のアドバイスは、1分以内とする。(厳守)
9. サービスの明らかな違反などにより、勝敗に関わる問題が起きた場合、
審判長へ知らせること。

【団体戦】

10. 団体戦は4シングルス1ダブルスで行う。ダブルスは第3試合に行う。
11. 予選リーグは第1試合から数えて3勝した時点で終了とする。(ダブルスを必ず行う)
決勝トーナメントは、全体で3勝した時点で終了とする。
12. 審判は相互審判とするが、感染症対策のため審判は一人で行う。
13. 勝利チームの代表者は、オーダー用紙を本部へ提出する。
また、予選リーグの場合は、チームリーダー校(各予選リーグ①の学校)の顧問の先生に結果報告を行ってから、本部に提出すること。

【個人戦】

14. 1回戦の審判は次審(タイムテーブルで次の試合に入る選手)、
2回戦以降の審判は負け審(その台で行われた一つ前の試合で負けた選手)とする。
15. 試合に負けたら台番号を高く上げること。
もし、次の試合の選手がすぐにこない場合は速やかに本部の先生に報告すること。
ボールを台に設置されたコップに入れて無くさないよう管理すること。
16. 個人戦の勝者は本人が試合後すぐに本部に報告すること。

新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた大会運営（R4 学校総合体育大会）

川口市中学校体育連盟 卓球競技専門部

【1部 運営上の対策】

(ア) 感染リスクを極限まで下げるため、保護者の観客の人数を制限して開催といたします。

不特定多数の方の来場は感染リスクを高めるため、人数制限での開催といたします。

(イ) 場内の選手の数を削減します。

今年度団体選手登録10名まで、個人選手登録シングルス4名ダブルス4ペアまでとします。また、閉会式を行わないため、すべての試合が終了した学校から順次に退場することができます。

(ウ) 参加者、役員の健康管理を行います。

①大会当日2週間前からの健康観察を行い、その結果について学校と大会本部で共有します。

②会場内において、試合以外ではマスクを着用することを基本とし、マスクは持参とします。

(エ) 消毒をこまめに行います。

アリーナの入り口、本部席、卓球台のそばに消毒液を配置し、試合開始、終了及びゲーム間に手の消毒を行います。各学校からも消毒液を持参していただき、アリーナへ入場する前に手の消毒を行います。また、トイレには石鹸を配置し、アリーナから観客席に移動する前に手洗いをを行うこととします。

(オ) 開会式を短縮して行います。閉会式は行いません。

大会の連絡は事前に書面で伝え、生徒には各校の顧問が伝えてください。大会当日の連絡が必要な場合は館内アナウンスで行います。

(カ) できる限りの換気を行います

①会場備え付けの機器による換気を常時行います。

②2階観客席の扉とアリーナの通気口は常時開放します。

【2部 競技方法に関わる対策】

(キ) 審判は主審と副審を兼ね、一人で行います

(ク)朝の練習は「なし」とします。お互い、またはどちらかが初戦の場合のみ、団体戦3分間（初戦のチーム対象）・個人戦2分間の練習を行います。審判はストップウォッチで時間を計ります。それ以外の練習はすべて3本だけの練習とします。

(ケ) 飛沫感染のリスクを下げるため、大声を自粛します

応援は拍手だけにし、応援による飛沫感染のリスクを抑えます。また、試合中の選手のマスクの着用は選手の判断に委ねます。マスクの着用をしない場合は大きな声を出さないように注意します。また、審判は必ずマスクを着用します。

(コ)接触感染を未然に防ぐよう試合を行います

①試合前の握手、ラケット交換は行わず、ラバーを見せ合うこととします。

②ゲームごとのカットマン等における卓球台の移動については行いません。なお、エンド（ベンチ位置）については、対戦番号が若い番号の学校、選手が本部席に向かって左側とします。

③汗拭きタオルは直接卓球台にかけないようにします。バッグやラケットケースなどを台の下に置き、

その上にタオルを置くようにします。(床等に直接置かない)

- ④タオル未使用時に卓球台で汗をぬぐうことは禁止です。
- ⑤滑り防止のためにシューズを手で拭うことは禁止です。
- ⑥顧問やアドバイザーなどの他人が選手に水筒を手渡すことは禁止です。
- ⑦選手同士の不要な接触（ハイタッチや肩を組む等の行為）は禁止です。

【3部 会場内での過ごし方についての対策】

- (サ)会場内2か所ある階段の1方を「上がる階段」、もう一方を「下りる階段」として、移動が1方向になるようにします
- (シ)通路や廊下、ロビーに立ち止まることのないようにします
- (ス)控室などの荷物置き場は学校ごとに指定します。

【4部 大会参加に必要な提出物】

(セ) 参加同意書の提出 (保護者記入→顧問保管)

本紙「新型コロナウイルス感染症を踏まえた大会運営」及び「川口市中学校体育連盟新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」を保護者に提示し、参加同意書を各校顧問に提出します。参加同意書は各校顧問で保管します。参加同意書は川口市教育委員会から配布されている『令和4年度「川口市中学校体育大会（卓球競技の部）」の開催について（ご案内）』を参考にしてください。

(ソ) 選手及び役員の健康観察記録及び参加者一覧表の提出 (顧問作成→専門部保管)

○川口市中学校体育連盟体調チェックシートを提出します（参加者一人につき提出）

6/6(月)から記録開始、大会日に会場で提出 ※顧問、アドバイザーも要提出

大会終了時に各学校に返却しますので、本部まで体調チェックシートを取りに来てください。

○参加者一覧表（部につき提出）

・大会当日朝の体温を参加者一覧に記録し、提出します。大会は5日あるので、5回提出します。「学校参加表」を参考にしてください。万が一当日の体温を測ってこなかった者においては、健康観察記録を確認し、検温後問題なければ入場を認めます。また、個人戦当日の用紙には、前日の体温も記録してください。

※顧問、アドバイザー分も要記入

(タ) 保護者観戦参加希望人数表、競技観戦申込書、観戦者一覧表の提出 (顧問作成→専門部保管)

○保護者観戦参加希望人数表 及び 競技観戦申込書（代表者会議で提出）

観戦参加希望人数、競技観戦申込書を書いていただき、代表者会議で提出、または6/2(木)必着で芝東中居村宛に逡送で送ってください。

団体戦予選は4名、団体戦決勝は6名、個人戦はなし、とします。

○観戦者一覧（大会当日に提出）

観戦者一覧を作成していただき、大会当日に会場で提出してください。また、決勝に残った学校は「協議観戦申込書」と「観戦者一覧」を実施日ごとに作成し提出してください。

提出物一覧

事前 保護者観戦参加希望人数表 競技観戦申込書

当日 川口市中学校体育連盟体調チェックシート 参加者一覧表 観戦者一覧

令和4年度 川口市学校総合体育大会(卓球)

東スポーツセンター
令和4年 6/20,21,22,23,24

○団体戦予選リーグ(男子)

A	青木					勝敗	順位
①	青木						
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

B	里					勝敗	順位
①	里						
②							
③							
④							
⑤							

C	戸塚					勝敗	順位
①	戸塚						
②							
③							
④							
⑤							

D	岸川					勝敗	順位
①	岸川						
②							
③							
④							
⑤							

E	十二月田					勝敗	順位
①	十二月田						
②							
③							
④							
⑤							

○団体戦予選リーグ(女子)

A	南					勝敗	順位
①	南						
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

B	十二月田					勝敗	順位
①	十二月田						
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

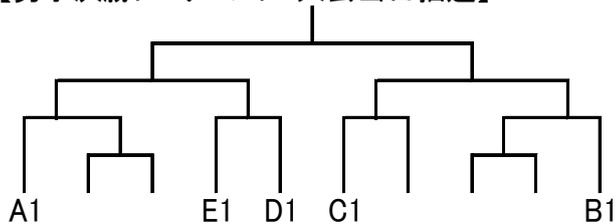
C	里					勝敗	順位
①	里						
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

D	青木					勝敗	順位
①	青木						
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

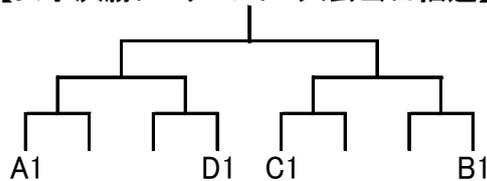
【男子10シード】	【男子ノーシード】
※各リーグ②の抽選	※各リーグ③～⑥の抽選
戸塚西 上青木 八幡木 西 芝	東 南 北 元郷 幸並 仲町 安行 芝東 芝西 榛松 小谷場 神根 領家 在家 安行東 鳩ヶ谷

【女子8シード】	【女子ノーシード】
※各リーグ②の抽選	※各リーグ③～⑥の抽選
八幡木 戸塚西 西 鳩ヶ谷	東 北 芝 元郷 上青木 幸並 仲町 安行 芝東 芝西 岸川 小谷場 神根 領家 戸塚 在家

【男子決勝トーナメント 大会当日抽選】



【女子決勝トーナメント 大会当日抽選】



大会参加同意書

川口市教育委員会教育長 様
川口市立中学校長会会長 様
川口市中学校体育連盟会長 様
川口市立芝東中学校長 様

- 通信陸上競技大会
- 中学・高校水泳記録会
- 学校総合体育大会
- 市民体育祭（中学校の部）
- 川口市中学校駅伝競走大会

私は _____ 大会 _____ 卓球 _____ 競技に参加する

※出場する大会に○をつけてください

にあたり、健康上の問題はありません。また、同大会の開催要項、川口市中学校体育連盟新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン並びに _____ 卓球 _____ 競技新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに従い同大会に参加することを同意します。

令和 年 月 日

参加者氏名 _____

保護者氏名 _____ 印

※保護者の方が責任をもって記入してください。

川口市中学校体育連盟

新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン Ver.4

令和4年 5月18日

川口市中学校体育連盟

1 はじめに

本ガイドラインは、「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（日本スポーツ協会）や「全国中学校体育大会実施上のCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」（（公財）日本中学校体育連盟）、「埼玉県中体連新型コロナウイルス感染防止ガイドライン」（埼玉県中学校体育連盟）及び「学校再開に向けたガイドライン（新型コロナウイルス感染防止対策）」（埼玉県教育委員会）に基づき、本連盟主催事業実施時の対応指針として作成しました。

各専門部におかれましては、本ガイドラインや各競技団体が作成する競技別のガイドライン等に従って感染拡大防止を徹底し、安全な事業運営に取り組んでいただきますようお願いいたします。なお、本ガイドラインは、現時点で得られている知見等に基づいて作成しています。

今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、適宜見直すことがあり得ることに御留意ください。

2 主催事業開催に当たっての基本的な考え方

主催事業の開催に当たっては、埼玉県並びに川口市の方針に従うことが大前提です。また、運動部活動が学校教育の一環であることを踏まえ、以下の条件が整うことを開催の最低条件とします。

- ① 通常の学校教育活動が実施されていること。
- ② 埼玉県教育委員会から部活動に対して完全な中止要請が出ていないこと。（公式大会への出場や自校での日常練習が認められている。）

※あくまで最低の条件であり、市内の感染状況や大会規模等を踏まえて総合的に判断します。

詳しくは別添の開催判断基準、大会参加基準を参照してください。

3 大会開催時の感染防止策について

以下の内容は、本連盟がその運営に当たり留意すべき事項を包括的に取りまとめたものです。各競技専門部におかれましては、競技の特性等を勘案して、下記以外の感染拡大防止のための必要な取り組みを適宜盛り込んでいただきますようお願いいたします。また、感染防止のため主催者が実施すべき事項や参加者が遵守すべき事項をチェックリスト化したものを大会の受付場所等に掲示したり配付したりし、各事項が遵守されているか会場内を定期的に巡回・確認することにより、参加生徒を含む大会関係者全員が感染防止のために取り組むことが必要です。

(1) 代表者会議等における留意事項

- ① 代表者会議は、必要最小限の人数の参加とし、できるだけ短時間で終える。
- ② 会議等を実施する場合は、人と人との間隔ができるだけ2m（最低1m）空くようにする。

(2) 参加生徒・大会関係者への事前申し合わせ事項

- ① 開会式は規模縮小して開催することも可とする。（学校代表1名のみなど参加者の削減、挨拶者の精選など内容の簡素化を行うこと。）閉会式、表彰も同様とする。
- ② 原則登録メンバーのみの来場とするが、応援生徒（部活動所属生徒）については、可能な限り参加できるように配慮する。
- ③ 保護者については、原則人数制限（1家庭につき0～2名）を設ける。種目によっては使用施設の収容人数と参加生徒を勘案し、入場を認められない種目もある。

※①については、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が取られている場合は、実施しない。

※③については、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が取られている場合は、無観客とする。

- ④ 大会に参加する生徒とその保護者が事前に本ガイドラインをもとに感染症対策に同意した事を確認し、所属校校長は、提出する大会申込書に押印する。
- ⑤ 感染の不安から参加を希望しない生徒については、無理に参加させない。このことについては、全ての指導者に対し周知する。
- ⑥ 参加生徒及び引率者等は大会前2週間分の体調を「健康管理シート」に記録し、健康管理を徹底する。
- ⑦ 引率責任者（顧問等）は、「健康管理シート」の写しを大会当日持参するとともに、「学校参加票」を提出する。
- ⑧ 観戦責任者（教員または学校長が認めた保護者）を必ず付ける。
- ⑨ 参加校は代表者会議において「観戦参加希望人数表」を提出し、決められた期日までに観戦参加希望表」を提出する。また、大会当日観戦責任者は、受付にて「観戦者一覧表」を提出する。

※日程が複数にまたがる場合は、「観戦参加希望表」と「観戦者一覧表」を実施日ごとに作成して提出すること。

- ⑩観戦参加希望表を提出した学校は、学校名、学年、氏名を記載した身分証を作成し当日着用させること。種目によってIDカードがある場合は、それに準じて作成するか配付されたものを必ず着用させること。
- ⑪以下の事項に該当する場合は、大会に参加することができない。（大会当日に書面で確認を行う。）

ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合

- ⑫ 参加生徒を含む大会関係者は全員マスクを持参し、競技等実施時・飲食中を除いてマスクを着用すること。（熱中症等の健康被害が発生する可能性が高い場合は外させる。）
- ⑬ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑭ 手洗い後に手を拭くためのマイタオルを持参すること。
- ⑮ 飲食物やタオルは個々に用意し、共用しないこと。
- ⑯ 競技等実施時を除いて、人と人との距離を確保すること。（できるだけ2mを目安に、最低1m）
- ⑰ 大会中に大きな声で会話、応援等をしないこと。得点後の発声も控える。
- ⑱ 大会（試合）前後のミーティング等においても、3つの密を避けること。
- ⑲ 感染防止のために主催者が決めた措置を遵守し、主催者の指示に従うこと。
- ⑳ 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

(3) 会場で主催者が準備・実施すべき事項

1) 手洗い場所

- ① 石鹸（ポンプ型が望ましい。）を用意すること。
- ② 手洗いに関するポスター（「手洗いは30秒以上」等）の掲示をすること。
- ③ 手洗いが難しい場合は、アルコール等の手指消毒剤を用意すること。

2) 更衣室、休憩・待機スペース

- ① 広さにはゆとりを持たせ、他の参加者と密にならないようにすること。
- ② ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する人数を制限する等の措置を講じること。
- ③ 室内またはスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒すること。

- ④ 換気扇を常に回す、換気用の小窓を開ける等、換気に配慮すること。
- ⑤ 控え室等を使用する際は、入退室の前後に手洗い又は手指消毒を行うこと。

3) 洗面所

- ① トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒すること。
- ② トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示すること。
- ③ 石鹸（ポンプ型が望ましい。）を用意すること。
- ④ 手洗いに関するポスター（「手洗いは30秒以上」等）の掲示をすること。

4) 飲食

- ① 飲食は必要最小限にとどめ、指定場所以外では行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにするよう参加校の責任において指導すること。
- ② 飲食物を手にする前に、手洗い、手指消毒を行うよう声を掛けること。
- ③ 飲食場所は広さにゆとりを持たせ、他の者と密にならないようにすること。
- ④ 飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外（例えば走路上）に捨てないように指導すること。
- ⑤ ゴミはすべて持ち帰らせること。

5) 会場

- ① 室内で行う場合は、密閉空間とならないよう換気設備を適切に運転し、常時2方向の窓を開放する（又は定期的に窓を開け外気を取り入れる）等の換気を行うこと。
- ② 通路や階段においての接触を避けるため、会場内の通行方法（左側通行など）を定めること。
- ③ 入場管理を徹底するために、可能であれば受付以外の出入口を封鎖すること。
- ④ 体調不良者専用の待機場所を用意すること。
- ⑤ 共用の競技用具を使用する場合は、使用前には手洗いを行い、使用中には顔をできるだけ触らないこと。

6) ゴミの廃棄（ゴミは持ち帰りが原則）

- ① 鼻水、唾液などが付いたごみは、ビニール袋に入れて密閉し、縛った上で持ち帰らせること。
- ② 万が一ゴミを回収する際にはマスクや手袋を着用し、鼻水、唾液等が付いたゴミはビニール袋に入れて密閉し、処分すること。
- ③ 作業後は、必ず石鹸と流水で手を洗い、手指消毒すること。

7) その他

- ① 唾や痰をはくことは極力行わないよう指導すること。
- ② 公共交通機関を利用する場合は、マスクの着用を徹底し、近距離での会話を控え、会場（自宅）到着後は、顔をできるだけ触らずに、速やかに手を洗うこと。

(4) 大会当日の受付時の留意事項

- ① 受付窓口には、手指消毒剤を設置し、体温計を準備すること。
- ② 人と人が対面する場所は、アクリル板、透明ビニールカーテン等で遮蔽したり、フェイスシールドを着用すること。
- ③ 引率責任者（顧問等）に「健康管理シート」、「学校参加票」の提出を求め、体調の確認をすること。
- ④ 「健康管理シート」を提出した者以外の来場者（大会運営役員、引率保護者等）に「来場者体調記録表」の記入を求め、体調の確認をすること。
- ⑤ 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛けること。（状況によっては、発熱者を体温計などで特定し入場を制限することもある。）

- ⑥ 参加者がマスクを準備しているか確認すること。
- ⑦ 競技等実施時・飲食中を除いてはマスクの着用を求めること。（熱中症等の健康被害が発生する可能性が高い場合は外させる。）

(5) 参加生徒または顧問（関係指導者）の感染が判明した場合の対応

1) 大会前

- ① 当該参加生徒、顧問、濃厚接触者と特定された者の出場（入場）は認めない。
- ② 団体競技においては、参加申し込み後の選手変更を認める。
- ③ 個人競技においては、欠場とする。
- ④ 欠場（棄権）の場合は、各競技専門部委員長に必ず連絡する。

2) 大会期間中

- ① 発熱等の症状を訴える参加生徒を確認した場合は、保護者に迎えに来てもらい速やかに帰宅させ、医療機関に電話等で相談するように指導する。
- ② 上記①の生徒からの聴取により、対面して一緒に食事をした等の接触があった者についても、念のため会場内における諸活動を中断させ、保護者に迎えに来てもらい帰宅させること。
- ③ 上記①によって帰宅した生徒については、翌日以降の参加を見合わせる。

3) 大会後

- ① 感染者の所属する学校や行政機関の指示に従う。
- ② 当該の専門部は、速やかに事故報告書を基に報告書を作成し、川口市学校体育協会事務局と感染者が参加した大会当日に会場内にいたすべての者に連絡をする。
- ③ 感染者が発生した場合、感染者を特定しようとすることやSNS等で誤った情報を発信することのないよう、全ての関係者に対して指導する。

(6) その他

- ① 会場への移動等は、各学校で責任をもって行き、集団感染のリスク（3密の条件）を避けること。
- ② 万が一感染が発生した場合に備え、個人情報の取り扱いに十分注意しながら、「健康管理シート」と「学校参加票」、「来場者体調記録表」は期間を定めて（2週間以上）保存し、専門部として予め緊急時の連絡体制を確認しておくこと。
- ③ 大会後に参加者から新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合や、地域の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合の対応方針について、施設の立地する自治体の衛生部局とあらかじめ検討しておくこと。
- ④ 各競技専門部は、本ガイドライン及び中央競技団体で作成したガイドラインを基に、競技の特性等を勘案して独自のガイドライン及びチェックリスト等を作成すること。
- ⑤ 今後、社会情勢が大きく変化し、通常の社会生活に戻るなどした場合の対応は、上記の限りではない。

川口市中学校体育連盟
新型コロナウイルス感染症に伴う大会開催、大会参加の可否判断基準 Ver.4

1 はじめに

本判断基準は、川口市中学校体育連盟(補助金や施設利用減免措置のため要項上は学校体育協会)が主催もしくは主管して行う、通信陸上競技大会、中高水泳記録会、中学校総合体育大会、市民体育祭(中学校の部)、駅伝競走大会の開催判断基準です。複数の種目を開催する大会にあっては、大会開催施設の規模や種目特性などを踏まえた個別の判断は原則しないことといたします。しかしながら、大会は日常部活動の練習成果を発揮する場であることから、通常活動している部活動が設置されていない相撲競技についてはこの限りではないものとします。

2 大会の開催・中止について

【基本方針】

大会を開催する場合は、リスクを徹底して排除し、安全と安心を担保する。

下記に示す内容については、あくまで一例であり突発的な事例については、その都度判断していくものとします。

- ①大会開催期間に埼玉県を対象に緊急事態宣言が出ている、まん延防止等重点措置の適用がされている。
→部活動に係る制約によって開催の可否を判断する。
※その場合、川口市中学校体育連盟の本部役員によって、開催の可否について検討をする。
- ②大会開催中に埼玉県を対象に緊急事態宣言が出される、まん延防止等重点措置の適用がされる。
→部活動に係る制約によって開催の可否を判断する。
※大会日が重なる競技は、専門部ごとに会議を開催し、意見集約の上、川口市中学校体育連盟の本部役員によって、開催の可否について検討する。
- ③新型コロナウイルス感染症の感染拡大がみられる場合
→大会会期2週間前以内に新型コロナウイルス感染症を起因とする臨時休校措置が市内中学校20%(5校)で行われた場合は、大会を中止とする。
※臨時休校措置は、校内の複数学年に感染者が発生しており、感染症拡大防止のための臨時休校措置をいう。
- ④日本中学校体育連盟、関東中学校体育連盟、埼玉県中学校連盟が開催または中止の判断をした場合
→上記の判断を参考にし、川口市中学校体育連盟として感染状況や大会規模を踏まえて判断する。
- ⑤各競技団体が主催する全国大会や関東大会などの予選を兼ねており、それらの大会が開催又は中止の判断をしたとき
→川口市中学校体育連盟が主催もしくは主管する大会で上位大会として位置づけるものは日本中学校体育連盟、関東中学校体育連盟、埼玉県中学校体育連盟が主催する大会である。途中から各競技団体が主催する大会は上位大会として認めない。そのため、それらの大会の開催状況については一切考慮しない。

⑥大会の開催中止判断について

→大会の開催、中止の判断は川口市中学校体育連盟、川口市立中学校長会、教育委員会の代表が協議して決定する。

※川口市中学校体育連盟の意見集約は、その時々を検討する時間を勘案して、会長、副会長、理事長、副理事長等で行われることもある。

3 大会の参加について

生徒の大会参加にあたっては、感染症ガイドラインと大会出場について保護者の同意を得ることが前提になります。同意の得られない生徒の参加は認められないことに加え、同意を強要することやその生徒に不利益になるようなことはあってはなりません。

① 大会参加日 7 日前に休校・学級閉鎖の措置の取られた学校について

→感染者、及び濃厚接触者と特定されたことにより出席停止命令を受けた生徒については出場を認めない。団体種目についてはメンバー登録の変更を行う。個人種目については棄権扱いとする。

※大会参加日とは各競技において、自校の試合が行われる初日とする。個人種目のある競技についても同様とする。

② 大会参加日 2 日前から大会参加日に休校措置もしくは学級閉鎖措置となった学校について

→濃厚接触者及び体調不良者の出場は認めない。それ以外の生徒の参加については、川口市中学校体育連盟、川口市立中学校長会、教育委員会の代表が協議して決定する。

③ 大会途中で休校措置もしくは学級閉鎖措置となった学校の扱いについて

→濃厚接触者及び体調不良者の出場は認めない。その場合、不戦敗扱いとする。

④大会途中で濃厚接触と判定された生徒が出た場合

→濃厚接触者及び体調不良者の出場は認めない。それ以外の生徒の参加については、川口市中学校体育連盟、川口市立中学校長会、教育委員会の代表が協議して決定する。

⑤当日、発熱している生徒がいる場合の扱いについて

→大会出場を認めない。その他の部員と接触した場合、聞き取り調査を行い、対面して一緒に食事をした等の接触があった生徒についても帰宅させ出場を認めない。これらの生徒については翌日以降の出場も認めない。

⑥大会期間中に同居者や身近な人に感染が疑われる方が発生した場合

→当該生徒の大会への出場は認めない。

⑦試合終了後、新型コロナウイルス感染症陽性者がチーム内に確認された場合

→当該チーム並びに当日対戦した相手チームはその勝敗の結果に関わらず、翌日の試合において不戦敗とする。

※参加生徒が完全に陰性が把握できないため。

⑧代表者会議後に埼玉県を対象に緊急事態宣言が出される、まん延防止等重点措置の適用がされる場合。

→申込時と感染状況が大きく異なることから、再度保護者に対して参加同意書を得ること。

川口市中学校体育連盟新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインQ&A Ver.4

Q1 埼玉県中学校体育連盟連ガイドラインと川口市中学校体育連盟ガイドラインのどちらに従うべきですか。

川口市中学校体育連盟ガイドラインは埼玉県中学校体育連盟ガイドラインを参酌して作成したものです。川口市の大会の主催者は川口市中学校体育連盟ですので、川口市中学校体育連盟ガイドラインに従うこととなります。しかしながら、埼玉県中学校体育連盟から特別な指示があった場合には、指示事項について従うこととなります。

Q2 緊急事態宣言が出ていなければ大会は開催できるのでしょうか。

緊急事態宣言が出ていなくても市内の感染状況や医療機関のひっ迫状況、部活動を起因とするクラスターの発生状況などを踏まえ、総合的に判断していくこととなります。したがって緊急事態宣言が出ていない＝大会の開催決定とはなりません。また、緊急事態宣言が出ていたとしても、部活動に対する制限がかからない場合は大会を開催することもあります。

Q3 大会中止とする際に、原則競技ごと個別の対応をしないのはなぜですか。

複数種目を開催する大会については、参加対象となる全ての子供にその機会を提供する必要があると考えます。そのため原則個別の判断はせず、川口市中学校体育連盟として全種目共通の対応を取ります。

Q4 開閉会式は実施しなくても差し支えないでしょうか。

競技上の注意事項や適用競技規則など必ず指示しなければならないことについては、実施する必要があります。専門委員長の挨拶や来賓の挨拶など、競技運営に差し支えないものについては実施する必要はありません。閉会式についても、結果は放送で行うなどの方法で実施し、生徒が一堂に会する機会を減らし、密集・密接を回避することが好ましいといえます。

Q5 保護者を会場に入れることは可能ですか。

緊急事態宣言時やまん延防止等重点措置時では人流を抑制することや感染症対策を徹底するため保護者の入場はご遠慮いただきます。緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出ていなければ、大会出場生徒や応援生徒の入場を最優先としたうえで、各競技会場の収容人数や、保護者の入場場に対応するための役員を確保し、各家庭保護者2名を入場させることができます。

Q6 保護者を入場させるために役員数を増やしてよいか。

大会期間中も学校では授業を実施しています。これまでも大会開催時には学校に残っている生徒の対応や自習監督のための教員の確保など学校運営に支障ない範囲で対応しているところです。このことから保護者対応のための役員の増員は、学校運営に支障をきたすことが想定されるため、認めることはできません。

Q7 未就学児を連れての保護者の入場は可能か。

1家庭2名の入場制限を設けていることから、原則入場は認めることはできません。しかしながら、保育園の休業日など未就学児を連れてこざるを得ない理由がある場合に限り、認めることができます。その際は、観戦申込書の備考欄にその旨を記載して申し込みを行ってください。

Q8 入場できない保護者のために、記録係の保護者や業者を会場に入れることはできますか。

できる限り会場に行く生徒等に記録してもらうことが望ましいです。保護者や業者を入場させることは健康状態や行動履歴の把握が難しく、感染リスクを高めることから、遠慮していただくことになります。ただし、卒業アルバム用のカメラマンのみ入場を認めます。

Q9 メンバー外の生徒は会場に入ることが出来ますか。また、大会役員等として生徒を入場させることは可能ですか

メンバー外の生徒の入場については、教育的配慮から収容可能人数であれば会場に入れることができます。また、大会の役員の補助員など大会運営上必要な人員については、あらかじめ専門部で必要とする人数を集約の上、川口市中学校体育連盟本部に報告し、入場を許可します。

Q10 保護者の参加同意を得られない生徒は大会に参加させることはできますか。

保護者が感染症対策に同意しない生徒の参加は認められません。そのような生徒保護者に同意書を強制的に取り付けることは決してあってはなりません。また、同意書を提出しない生徒が不利益を受けることが無いよう、各学校の指導者はその他生徒に対して適切に指導する必要があります。

Q11 健康管理シートは学校の健康観察と兼ねることはできないか。また、各中央競技団体が定める様式ではだめか。

健康管理シートは各中央競技団体が定める様式の項目を網羅しています。競技によっては設定していない項目もあることから、感染症対策に万全を期すため川口市中学校体育連盟の定める健康管理シートを使用してください。

Q12 大会役員や引率教員も健康管理シートは必要か。

当日来場者の健康状態を把握するため必要です。

Q13 当日健康管理シートを忘れた生徒の参加は可能か。

受付時に、日常の健康状態を顧問が把握しており、保護者に当日までの健康状態に異常が無いことを確認することができれば参加することを認めます。

Q14 トーナメントなどにより大会日程が数日間にわたる場合の健康管理シートの取り扱いは。

当該学校が出場する初日に2週間前からの健康管理シートの写しを提出し、2日目以降については、学校参加票のみを提出することとします。2日目以降は当日の健康状態や家族など身近な人にPCR検査を受けている方がいないか等、丁寧な聞き取りを各校顧問が行い、参加生徒の健康状態を把握してください。

Q15 原則競技中以外はマスクを着用するが、熱中症予防のためマスクを外すことは可能か。

原則競技中以外はマスクを外すことはできません。大会当日の気温等により、熱中症防止のためマスクを外すことは可能です。その際は生徒間の距離を十分に確保したり、大声を出したりしない等、指導を徹底することが必要です。

Q16 当日会場で発熱した生徒の対応は。

保護者に連絡をし、迎えに来てもらい速やかに帰宅させます。また、聞き取りの結果、飲食を共にしたりマスクを外して会話をしたりした生徒についても保護者に連絡をし、速やかに帰宅させることが必要です。以上の措置を取った生徒の翌日以降の大会参加はできませんので、事前に保護者に周知しておくことが大切です。

Q17 大会会場への移動に公共交通機関の利用は可能か。

市内の大会においては可能であれば利用を避ける方が好ましいと考えます。しかしながら、種目によっては移動距離が長くなることから、生徒の安全を考え公共交通機関を利用することも想定されます。その際は、マスクを必ず着用するとともに、混雑時間の利用は避けるなど各学校で責任をもって利用することになります。

オミクロン株が主流である間の部活動における公式大会等参加に係るフローチャート

公式大会等	実施事項等	部活動	部員が在籍する学級
14日前 【毎日記録】 ・部員の健康自己チェック ・部活の感染防止対策チェック	【徹底事項】 ・活動場所の換気 特に、屋内運動競技では、サーキュレータ等を活用し、常時又は定期的な換気を徹底 ・飛沫感染防止対策の徹底 ・更衣場面、休憩場面、活動前後、登下校時等において、マスクを着用しないなど感染防止対策を行わずに会話をしたり、飲食をともにしない	部活動 0人 1人以上 活動停止(原則7日間) 公式大会等の期間以外 公式大会等の期間内 公式大会等の2日前以降陽性者	学級閉鎖 公式大会等の期間以外 公式大会等の期間内 公式大会等の2日前以降陽性者
2日前 陽性者等の発生状況の確認 1日前 陽性者等の発生状況の確認 当日 陽性者等の発生状況の確認	【活動停止中における公式大会等への参加の考え方】 ・公式大会等への参加は、そのための準備(事故・怪我の防止のための必要最小限の調整及び参加のために必要不可欠な事前準備に限る。)を含む。 ・準備は、活動停止後3日目から実施できる。 ・濃厚接触者相及び体調不良者以外の者のうち、公式大会等への参加者登録メンバーに関するものとし、必要最小限の時間及び内容とすること。	参加可能 参加不可 濃厚接触者相当等の特定 無 有 体調不良のない者※1 これまでの陽性者 必要最小限の準備※2 部活動と参加を協議	参加可能 参加不可 濃厚接触者相当等の特定 無 有 右記以外の体調不良のない者 陽性者等※1

※1 陽性者、濃厚接触者(保健所が特定)、濃厚接触者相当の者、体調不良者
 ※2 ※1以外の者
 ※3 活動停止後3日目から公式大会等の前日までの間に、準備日数が1日も取れない場合については、教育委員会と個別に相談すること。